

様式第 1 号

喫煙、裸火、危険物品持込み承認申請書

(1) 年 月 日				
日立市消防長 殿				
(2) 申請者				
住 所				
(電話 番)				
氏 名				
防火対象物	所在地	(3)		
	名称	(4)	用途	(5)
	構造	(6)	収容人員	(7)
	責任者氏名	(8)	防火管理者氏名	(9)
指定場所	場 所	(10) 舞台部分・客席の部分・店舗の売場・公衆の出入する部分		
	階 層	(11)	床面積	(12)
	内部の仕上	(13)		
承認を受けようとする行為	種類	(14) 喫煙・裸火使用・危険物品持込み		
	日時	(15)	目的	(16)
	内容	(17)		
行任為責者	住 所	(18)		
	氏 名	(19)	職 業	(20)
火災予防上の措置	(21)			
※承認条件				
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		

備考 1 防火対象物の見取図及び指定場所の平面図を添付すること。

2 ※印欄は、記入しないこと。

### 【喫煙、裸火、危険物品持込み承認申請書記入要領】

項 目		記 入 要 領
(1) 年月日		申請書の提出年月日を記入します。
(2) 申請者		禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物の所有者、防火管理者等責任が明確な者の住所、氏名、電話番号を記入します。（法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職氏名、電話番号を記入します。）
防火対象物	(3) 所在地	当該防火対象物の所在地を記入します。
	(4) 名称	当該防火対象物の名称を記入します。
	(5) 用途	当該防火対象物の用途を、消防法施行令別表第1に掲げる用途区分に応じて記入します。
	(6) 構造	当該防火対象物の構造を記入します。
	(7) 収容人員	消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した当該防火対象物全体の収容人員数を記入します。
	(8) 責任者氏名	当該防火対象物の責任者の氏名を記入します。
	(9) 防火管理者氏名	当該防火対象物の防火管理者の氏名を記入します。
指定場所	(10) 場所	指定する場所を○で囲みます。
	(11) 階層	指定する場所の階を記入します。
	(12) 床面積	指定する場所の床面積を記入します。
	(13) 内部の仕上	指定する場所の内部仕上げを記入します。 例：「不燃仕上げ」、「準不燃仕上げ」等
承認を受けようとする行為	(14) 種類	解除承認を必要とする禁止行為の種類を○で囲みます。
	(15) 日時	解除承認を必要とする日時を記入します。 例：「○月○日 ○時○分から○時○分まで」等
	(16) 目的	行為目的を簡記します。 例：「演劇の演出効果をあげるため。」等
	(17) 内容	行為内容を具体的に記入します。 なお、欄内に書き込めない場合は別紙を添付します。 例：「劇中、ライターでタバコに火をつける。」等
行為責任者	(18) ~ (20)	行為責任者の住所、氏名及び職業を記入します。
(21) 火災予防上の措置		解除承認を受けようとする行為に対して、火災予防上講じた内容を記入します。 例：「消火器の設置」、「不燃材を床に敷く。」等

※ 届出に必要なもの

- (1) 当該申請書2部
- (2) 防火対象物の見取図及び指定場所の平面図等を添付